

内野中だより

平成31年度 第9号
新潟市立内野中学校
電話 262-3161
在校生徒数
1年生 213名
2年生 208名
3年生 201名
計622名
(4月1日現在)

卒業に寄せて



3学年主任

長井 博幹

来週には三年生が卒業し、この校舎にいないということが、何だか信じられませんが。

この三年間、いるのが当たり前の日々を過ごしてきました。明るく元気、ケンカするほど仲が良く。叱った直後でも寄ってくる人なつこさがあり。腹が立つことがあってもお互いを受け入れてくれる温かさがある。そんな心許せる生徒たちがいなくなることは、とても寂しいことです。

三年生の皆さん、三年間色々な事がありましたね。そして、大きく成長しました。とりわけ最後の3年生では、最学年として本当によく頑張りました。生徒会活動や行事では

良きリーダーとして活躍し、立派に内野中を率いてくれました。部活動では、全国・北信越・県大会・各種コンクールで見事な成果を収めました。後輩に確かな、そして新たな伝統を継承してくれました。

飛翔祭、土砂降りの雨、声の限りに応援合戦したみんなの姿、忘れません。輝耀祭、美しいハーモニー、クラスの一体感、みんなの真剣な瞳、忘れません。この内野中での三年間を誇りに、これからの決意とこれまでの感謝の気持ちを胸に卒業してください。皆さんの本当の自立は、これからです。

学級担任の先生方をはじめ職員の皆様、授業、部活、委員会、清掃等あらゆる場面で、お世話になりました。決して平坦な道ではありませんが、思いですが、最後まであきらめずにご指導をいただき、ありがとうございました。

地域やボランティアの皆様、日々



の授業や補習、うちの塾、総合学習(公民館活動、職場体験、うちのDEまちづくり)やボランティア活動そして先日の道徳と、多くの皆様のご支援をいただきながら、教育活動を支えていただきました。ありがとうございました。

保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。義務教育終了の今までのご苦労に敬意を表します。また、これまでのPTA活動をはじめ、様々な場面で三年間ご協力をいただき、ありがとうございました。

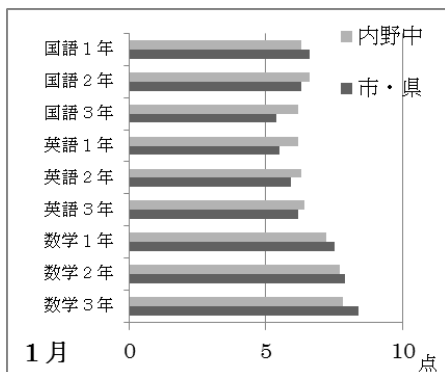
最後に、第72回卒業生へ。卒業おめでとうございます。人生、まずは我慢。そして継続。あきらめない前進に必ず道は開く。

一〇一名の前途に幸あれ！ 幸多かれ！

学習について

1月配信テスト結果

数学と1年生の国語以外は、市・県平均を上まわる結果でした。数学1年生は「関数と比例」、2年生は「平行と合同」、3年生は「相似」の問題で、冬休み明けすぐの実施だったこともあり、思うように正解できない生徒がいたようでした。1年生国語は、古文の「申すやう」の仮名遣い問題の正答率が特に低かったです。授業や放課後学習教室で補充を行いました。2月配信テストは計画通りに進んでおり、次回の学校便りで報告します。



在校生から卒業生へ

贈る言葉

「三年生の皆さんへ」

二年 生徒



三年生の皆さんへ卒業おめでとうございます。そして、一年間内野中学校を引っ張ってくださった方、ありがとうございました。

部活動では、私達が一年生の時から優しく教えてくださったおかげで楽しく活動することができました。また、委員会の方は、三年生全員が協力して委員会を築き上げていくといういなめな思いました。来年度はそんな三年生の思いを引き継いでより良い内野中学校を築けるよう頑張ります。

中学校を卒業して高校に行っても頑張っていくつもりです。ありがとうございます。



感謝状 今までの思いを込めて

二年 生徒

三年生の皆さん、今まで委員会や部活動、行事などで私達を引っ張ってくださりありがとうございました。三年生の誰にも優しく接している姿はとてもかっこよく、見習いたいと思います。そんな憧れの三年生が築き上げてきた内野中をより良い学校にしていくために、よいところは伸ばし、悪いところは改善していきたいと思えます。三年間内野中で学んだことを生かし、高校でも活躍し続けてください。

あんなに頑張った仲間へ

「卒業おめでとうございませう。」



中庭の松

「お世話になった三年生へ」

一年 生徒

私にとって三年生は、あこがれの存在です。入学したばかりで、部活で分からないことがあると優しく教えてくださいました。委員会でもいろいろな意見をまとめていくかっこよかったです。飛

翔祭や輝瞳祭でもたくさんのお礼をいただきました。

今まで、三年生の皆さんが築きあげてきた内野中をより良いものにできるよう頑張ります。

たくさんのお礼をありがとうございました。本当にありがとうございました。

「卒業生へ贈る言葉」

一年 生徒



僕は卒業生に「ありがとうございませう。」という言葉を送りたいです。なぜなら、卒業生にはとても感謝しているからです。理由はいくつもあります。

一つは部活動です。僕は卓球部に所属しています。入ったばかりの頃、何をすればいいかわからなかった僕たちに三年生の皆さんは優しく教えてくれました。また、委員会でもいつも中心となって、僕たちを引っ張ってくれました。卒業生はいつも僕達の見本となってくれました。今年は私達が学校を引っ張っていくけるよう頑張ります。

卒業生の皆さん、本当にありがとうございました。

卒業生から在校生へ

贈る言葉

「三年間で学んだ大切なこと」

三年 生徒



私が三年間中学校生活を送って気づいたことは、地域の方々や先生方、友達や先輩、とたくさんの方々と関わることで充実した学校生活を送ることができるといことです。

海岸清掃や新川清掃などを通して、地域の方々温かく迎えてくれたり、声をかけてくれたりと、とても中学生に期待してくれているのだなと思えました。

部活では、同じ部活の仲間として協力し合い、互いを支え合うことで、県大会まで進むことができたと思います。また、授業中分からないところがある自分から先生に聞くことで、先生との仲も深まり信頼できる関係へと発展すると思えます。

後輩の皆さんには、たくさんの方々の地域の人々、先生、友達との関わりを大切に、これからの中学校生活を送ってほしいと思います。

